

## 研究機関名：東北大学

受付番号：	2010-355
研究課題名	血清 PSTI 値と膵分泌性トリプシンインヒビター遺伝子異常との関連性についての研究
研究期間	西暦 2010年 11月（倫理委員会承認後）－ 2013年 10月
対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input checked="" type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input type="checkbox"/> その他（ ）
上記材料の採取期間	西暦 2007年 10月－ 2010年 9月
意義、目的	特発性慢性膵炎の 20～30%に膵分泌性トリプシンインヒビターの遺伝子異常が認められる。IVS3+2T>C を含むいくつかの遺伝子異常では血清中の PSTI 値が低下することが予測されることから、血清 PSTI 値の測定が膵分泌性トリプシンインヒビターの遺伝子異常の拾い上げに有効か否かを明らかにすることを目的とする。
方法	倫理委員会の承認の上、遺伝子解析を行った膵疾患症例を対象とする。過去に文書による同意の上、採取し保存されている血清を使用し、血清 PSTI 値を測定する。PSTI 測定はすでに確立された検査法であり、実際の測定は SRL などの検査機関に依頼する。
問い合わせ・苦情等の窓口	東北大学病院消化器内科 膵臓グループ 正宗 淳 980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 電話 022-717-7171